



杉八だより

平成2年2月29日

杉並区立杉並第八小学校

春は近し

校長 黒川 雅仁

心にもあらぬ別れの名残かは 消えても惜しき春の雪かな 藤原定家

藤原定家は小倉百人一首の撰者として知られ、優れた多くの和歌を残しています。この歌は、本意でない別れがあり、その悲しみを春の雪に例えているのでしょうか。歌人であり政治家でもあった定家の叡智に敬服します。

★現在、世界中で人口知能（A I）の研究が進められ、実用化したものも多くあります。そのような中、A Iに奪われてしまう職業も多く発表され、学校もその候補として挙げられることもあるようです。果たして学校は本当にA Iに取って代わられるのでしょうか。

★翻って、米国の大学の研究を見てみます。小学校5年生400人を対象に行った実験です。子供たちにパズルの問題を解かせます。終了後、パズルの出来を伝え、一人一人褒めます。成績に関わらず全員を褒めます。半数の子供には「頭がいいね」と褒め、半数には「一生懸命やったね」と褒めます。その後、子供たちに2種類の問題を与え好きな方を選びさせます。一方は、初めのパズルより難しいパズルで、もう一方は最初のものと同じように簡単にできるパズルです。「頭がいいね」と賢さを褒められた子供のほとんどは簡単にできる方を選びました。「一生懸命やったね」と努力を褒められた子供のほとんどが難しい問題を選びました。実験の結論として、「努力を褒められた子供は更に努力を認められるようにと難問にチャレンジするが、賢さを褒められた子供は自分を賢く見せるために間違うことを恐れるようになる」とありました。

★ここで矛盾するのが「A I授業」と「教師の声掛け」です。一定の知識や解答を求めることはできるようになるものの、その評価や教師からの支援は届きにくいでしょう。「一生懸命やったね」という簡単な一言で子供の取り組み方が大きく変わる場合もあります。前述した定家の和歌における暗喩をA Iは理解することができるのか。いろいろ考えさせられます。0と1だけでは繋がらない「人間の曖昧な要素」が大切なのであろうと感じます。

★本校では、各担任が一人一人のよさを認め、褒めることを意識して指導しています。日々の努力やちょっとした気持ちの変化に気付くことができるよう、子供たちと向き合い、様子を見て、声を掛けるよう努めています。もちろん、新しく生まれ変わる高円寺学園においても同様です。子供たちのよさを引き出せる学校となるよう、時間をかけて3校合同で研修を行ってきました。まずは、明日の「閉校記念集会」において、その力を発揮している杉八小の子供たちの様子をご覧いただくと幸いです。 2月28日執筆

3月の生活目標

「身の回りをきちんと整理し、進級しよう」

生活指導部

今の学年として、そして杉八小で過ごす最後の月になりました。進級を控えたこの時期は、学習や生活面を見直すよい機会です。今の学年で学習したことを十分復習して、新学年を迎えたいものです。

また、身の回りの学習用品はどうでしょうか。筆箱や道具箱、ランドセルの中…。古いものが入ったままになっていたり、名前が消えているものがあつたりするかもしれません。整理整頓をすることで、次の学年へ進級することへの意欲付けにもなります。ご家庭でも声かけをお願いします。併せて、上履きや体育着のサイズの点検もしておいてください。

学校では、杉八小への感謝の気持ちを込めて、すみずみまできれいにします。

87年間分の「ありがとう」が杉八小に伝わるよう、丁寧に指導していきます。



地域に支え続けられてきた杉八小の取組 ～2つの活動が杉並区善行表彰を受けます～

この度、杉並第八小学校の6年生の活動と音楽教室の活動が、それぞれ令和元年度杉並区青少年善行表彰で表彰されることとなりました。これは青少年の自発的な善行を促すための取組として毎年杉並区が行っているもので、区民の方からの推薦を基に表彰が行なわれています。

何年も続けてきた、地域に根差した子供たちの活動が表彰されました。これらの杉八小の教育活動を見守り育ててくださっている地域の皆様に大変感謝しております。地域と協力し毎年続けてきたことで、どちらも杉八小の特色ある活動となりました。受賞の対象となった活動の内容を紹介します。

6年生による 環境美化活動

町内会等と連携して「東京高円寺阿波おどり」の課題改善のための活動計画案を作成し、便乗ごみ禁止の啓発活動や当日のごみ回収を行うなど会場の環境美化に取り組んできました。



▲連と連の間でゴミの分別回収



▲便乗ごみ禁止啓発のポスター



▲公式パンフレットへちらしをはさみこみ、阿波おどり開始までの時間に駅頭で配布しました。



杉並第八小学校 音楽教室による 演奏活動

障害者交流館まつり

高円寺障害者交流館まつり実行委員会が主催する「交流館まつり」において、オープニングセレモニーでプラスバンドの演奏を披露し、イベントを盛り上げました。



▲高円寺南口駅前広場のステージ



▲杉八小全児童の夢が書かれたプレートも輝きました

イルミネーション点灯式

高円寺南商店会が主催する高円寺南口駅前広場でのイルミネーション点灯式のオープニングでプラスバンドの演奏を披露して、高円寺のまちを盛り上げました。



▲表彰の対象となった昨年度の交流館まつりの様子

3月8日(日)に開催を予定していた授賞式は中止となりました。